

職場体験感想文コンクール2024

タイトル	将来に向けて	事務局	404
学校名	酒田市立第四中学校	氏名	小林夏陽

私は9月に職場体験に行きました。一日目は庄内余目病院に行き、二日目は日本海総合病院に行きました。職場体験に行く前は、どのように見学をさせてもらえるのか、失敗してしまわないかととても不安でした。

一日目の庄内余目病院では、病院内の見学と自分の気になっていた看護部の見学をさせてもらい、午後には1次救命法の講習会を受けました。病院内はとても静かで緊張しました。看護部の見学では看護師さんのお仕事を見たり、実際に患者さんとお話したりしました。看護師さんは誰に対してでもとても優しく、私も周りの人に優しく話しかけられるような人になりたいと思いました。患者さんとお話するときも、しっかり目を見て「うんうん。」と頷きながら話を聞いたり、患者さんの様子を伺いながらお話をしました。私はその姿がとても素敵だと思い、誰かと話すときに活かしていこうと思いました。

1次救命法の講習会では、実際に1次救命法を見せてもらったり、自分たちもやらせてもらったりしました。胸骨圧迫をするときの力の加減や一定のリズムを保つのがとても難しいと感じました。また、AEDを使うときの手順や呼びかけのしかたについても学ぶことができました。この講習を受けて、勇気をもって人を助ける行動を起こせる人になりたいと思ったし、焦らずに素早く行動すること、助けを呼ぶことが人を助けるためにとても大切なことなんだと学びました。

二日目の日本海総合病院ではいろいろな部署を見学させてもらいました。薬剤部では薬が作られる様子を見たり、実際に軟膏をねったりしました。周りにはたくさんの機械や材料があり、いろいろな種類の薬を混ぜて作っていることがわかりました。昔と違って今は細かい作業もほとんど機械が行っていてびっくりしました。

看護部では看護師さんのお話を聞いたり、手術室の見学をしたりしました。看護師さんのお話を聞いて、嬉しいことや楽しいことばかりではないことを知り、将来働くことを考えるときに参考にできるといいなと思いました。手術室の見学では、実際に手術しているところを見ることができました。手術しているところはドラマでしか見たことがなかったので、すごくドキドキしました。他にも、お医者さんや看護師さんが着ている手術着を着たり、手術を受ける側の景色を見るために手術台で寝てみたりしました。手術着を着るときは、菌がつかないように常に清潔な状態で着る工夫がありました。触っていいところや触ってはいけないところがあるので、着るのがとても難しかったです。これをいつも素早くできるお医者

さんや看護師さんはやっぱりすごいなと改めて思いました。私は、手術台で寝るのは初めてだったので少し緊張しました。手術台は思っていたよりも柔らかくて、長時間寝ていても体に負担がかからないようになっているんだなと思いました。そして手術で使う道具も見せてもらいました。いろいろな種類の道具があり、名前や使い方を覚えるのが大変そうだなと思いました。

他にも検査部やリハビリなども見学しました。普段は見られない、検査をする場所や機械を見ることができました。患者さんの病気や悪いところを治すために丁寧に検査をしているのがとてもすごいなと思いました、その場所で活躍する人たちがとてもかっこよかったです。

この職場体験を通して、普段は見られない場所や、そこで働いている人たちの雰囲気を感じられて、すごく貴重な経験ができたと思います。なのでこれからの自分の道を決めていくときに活かしていきたいと思いました。